

【発行】令和5年4月1日

## 宮城県志津川高等学校卒業証書授与式挙行 ～「志津川高等学校」として最後の卒業式～

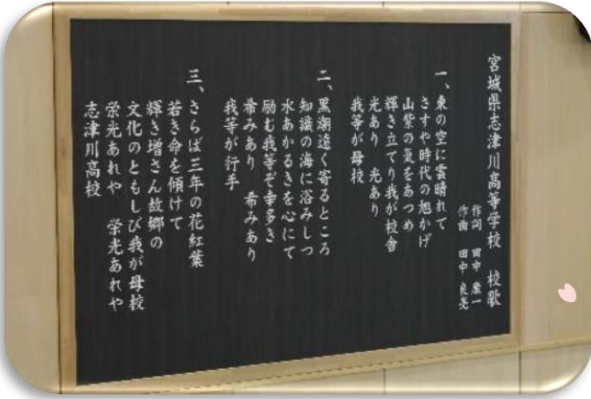
3月1日(水) 情報ビジネス科第25回・普通科第75回志津川高校卒業証書授与式が挙行されました。今回は卒業生一人一人が直接、校長先生から卒業証書を手渡される形で執り行われました。

当日は好天に恵まれ暖かい松籟を頬に受けながら、55名(情報ビジネス科12名・普通科43名)の生徒たちが従容として本校を巣立っていきました。

3年間、海の見えるこの学び舎ですてきな人々と出会い、たくさんの高風に接し、広い学殖を身に付けました。そして様々な得難い経験を通して生徒たちは高校生としてまた人として大きく大きく成長しました。

令和5年度から本校は「南三陸高等学校」と校名が変わることから、令和4年度の卒業式は「最後の志津川高等学校」卒業証書授与式となり、感慨もひとしおでした。

ご卒業おめでとうございます。Congratulations on your graduation!



〈最後の「志津川高校校歌」を斉唱する〉



〈一人一人、校長先生から卒業証書を授与される〉

## 南三陸町立歌津中学校卒業証書授与式 ～おだやかに、深く心に響く卒業式～

佐藤町長、三浦PTA会長、井上同窓会会長のご臨席のもと、第76回卒業式が挙行され、34名の卒業生がたくさんの思い出を胸に学び舎から巣立ちました。感染症拡大防止対策が続く制限の中での学校生活でしたが、入退場や証書授与、卒業の歌「正解(曲名)」は、マスクなしで行いました。

卒業生、在校生、保護者、来賓、職員の思いがおだやかに深く心に響く卒業式となりました。



〈卒業証書を受け取る／歌津中学校体育館〉

## 南三陸町立志津川中学校卒業証書授与式 ～響き渡ったハーモニー～

志津川中学校では、63名の生徒が卒業を迎え、3月9日(木)に卒業式を挙行いたしました。例年同様、対面式にて執り行い、卒業生は高橋校長から一人一人卒業証書を受け取りました。今年度は、2年生が会場で1年生がリモートでモニター越しに見守る中、大きな声の返事、真剣なまなざし、卒業合唱で響き渡ったハーモニーが温かい空気となり会場全体を優しく包み込んでいました。

答辞では、生徒会長の高橋さんが先生方への感謝、保護者へのたくさんの「ありがとう」を述べ、涙を誘っていました。それぞれ進む道は違っても固い絆と志津川中学校卒業生という誇りを胸に巣立ちゆく一人一人の更なる活躍を教職員一同願っています。



〈記念撮影／志津川中学校体育館〉

# 学習成果発表会 ～新たな学びがはじまる～

2月13日(月)志津川高校第一体育館にて「学習成果発表会」が開催されました。

「学習成果発表会」は、生徒が学習したその内容と成果を発表することで関心と理解を深め、そして意欲を向上させることを目的としており、令和4年度から始められた新しい学校行事です。

今回は全校生徒に加え、保護者(希望者)、「運営協議会委員」、「おらほの高校を応援する会」の方々から8つの団体の発表に聴き入りました。この発表会から、また新たな学びが始まることでしょう。



〈8つの団体が学習成果を発表する〉



〈学校運営協議会委員の方々から講評を頂戴する〉

\*発表団体

①1年総合探究②2年総合探究③自然科学部④防災クラブ⑤情報ビジネス科⑥商業部⑦モアイサークル⑧生徒会

## 高校生まちづくり議会 ～南三陸町のこれからの考える～

2月15日(水)南三陸町役場議場にて、志津川高校2年生による「高校生まちづくり議会」が開催されました。同議会は、南三陸町のご協力のもと「総合的な探究の時間」の授業の一環と位置づけられる催しであり、今回で6度目を数える志津川高校の伝統行事となっています。

今回は代表14名の生徒が3つのグループに別れ、「教育・福祉」、「観光・産業」、そして「環境・防災」の分野において、それぞれ高校生の視点から考えられた政策と課題を町当局に提案しました。他の生徒たちは、志津川高校大講義室にて議場の中継を視聴しました。



〈議場の生徒/3つのグループが発表〉



〈佐藤町長が答弁〉



〈議会が終了して/記念撮影〉



〈普段は座れない議長席にて〉